

【愛知県岡崎市】リアルタイムデータ制御デジタルサイネージマルチ活用事業

■都市課題

- ・長期間の駅工事中、工事後も利便性の維持向上
- ・駅人流密度の最適化
- ・まちなか人流密度の最適化

■解決方策

- ・リアルタイムデータ活用による人流誘導
- ・デジタルサイネージのマルチタスク活用
- ・取得データの他分野における活用

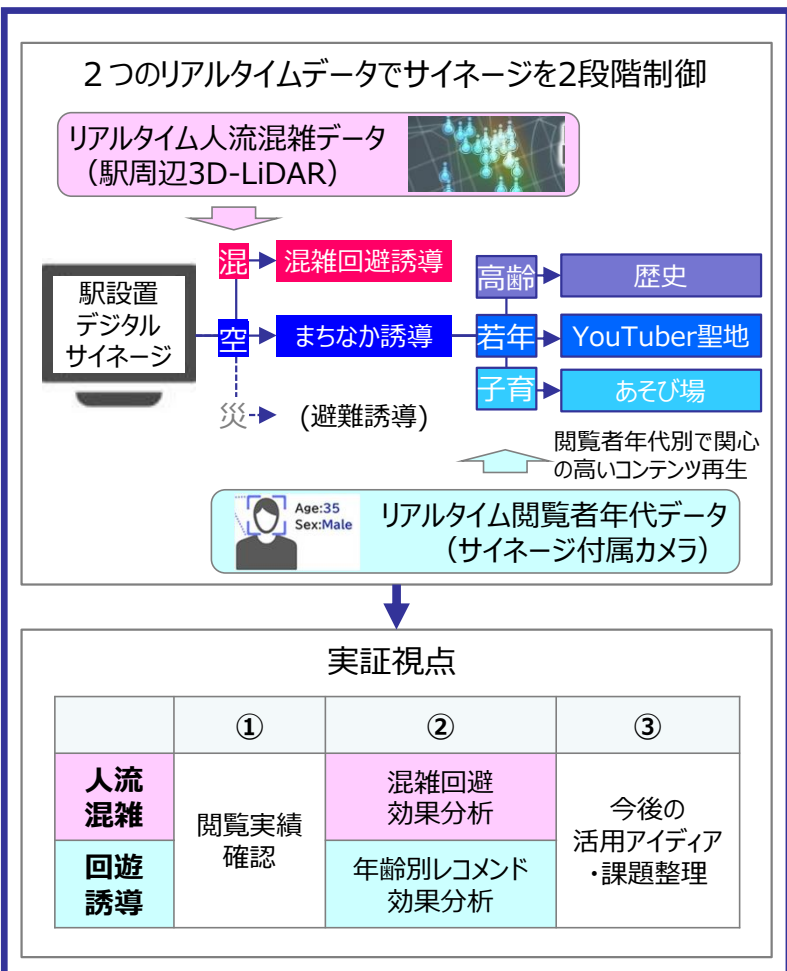
■KPI

- ・サイネージ閲覧人数 3,000人
- ・QR誘導人数 350人
- ・データ活用課題検討件数 2件

■実証実験の概要・目的

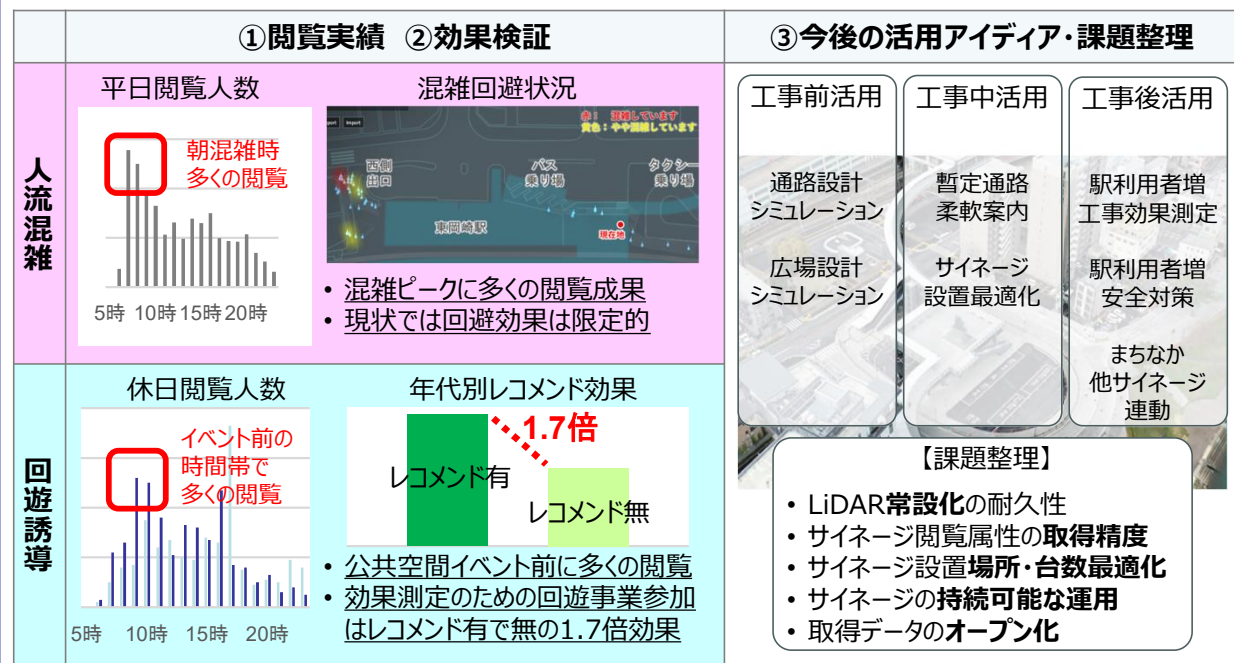
長期間の駅工事や暫定通路の変動を見据え、**人流混雑の回避誘導**や**まちなかへの人流波及**への対策として、**リアルタイムデータを活用したデジタルサイネージマルチ活用実証**を行う。併せて、本事業取得データの分析による改善改革案の創出と実装に向けた活用アイデア検討を行う。

■実証実験の内容



■実証実験で得られた成果・知見

- 拠点駅利用者へ混雑回避・回遊促進データを提供することでの利便性向上を確認
- 取得データを「機器制御・見せる化・改善改革・組合せ」で高付加価値化の可能性確認



■今後の予定

上記の工事前、工事中、工事後の各活用について、課題整理を踏まえて実装や実証発展
ex) R6工事前の基本設計活用実証 R7暫定通路の柔軟案内実装 等